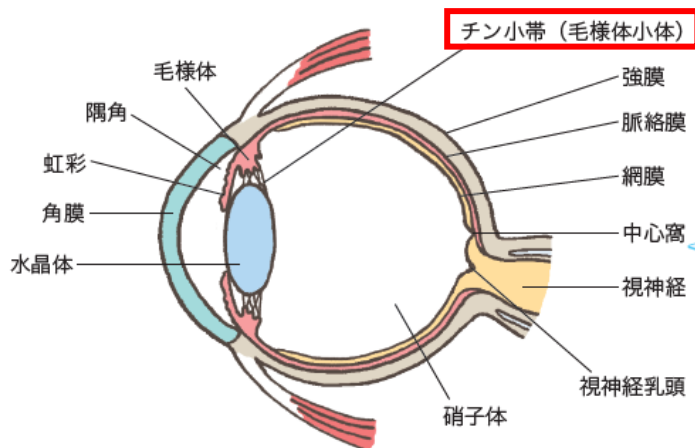


以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1章「人体と疾病」 1節「解剖」
5項「感覚器の構造と機能」 1「目」
p. 29 図内



【誤】

チン小体（毛様体小体）

【正】

チン小体（毛様体小帯）

1章「人体と疾病」 1節「解剖」
5項「感覚器の構造と機能」 2「耳」
p. 30 下から1行目

【誤】

回転加速度（角化速度）を感知する。

【正】

回転加速度（角加速度）を感知する。

4章「成人看護学」 1節「疾病の要因」

1項「疾病の要因」

p. 128 本文上から2～5行目

【誤】

- 環境要因には、温度や湿度・気流などの気候、飲み水などの環境衛生、大気汚染などがある。
(略)
- 宿主要因には、細菌やウイルスなどの生物因子、喫煙、飲酒などの化学物質や食品添加物などがある。(略)

【正】

- 環境要因には、温度や湿度・気流などの気候、飲み水などの環境衛生、大気汚染、細菌やウイルスなどの生物因子、喫煙、飲酒などの化学物質や食品添加物などがある。(略)
- 宿主要因には、年齢・性別・人種・体質、遺伝子・染色体の異常、免疫機能の異常などがある。
(略)

4章「成人看護学」 9節「腎/泌尿器/内分泌・代謝」

1項「腎疾患」

p. 183 頻出ポイント④

【誤】

血液検査では、[抗ストレプトリジン (ASO)]、[抗ストレプトキナーゼ (ASK)] の抗体値が上昇する。

【正】

血液検査では、[抗ストレプトリジン-O抗体 (ASO)]、[抗ストレプトキナーゼ (ASK)] の抗体値が上昇する。

6章「小児看護学」 2節「子どもと家族の看護」

1項「子どもの成長・発達に応じた生活への支援」

p. 218 表タイトル

【誤】

小児に多い感染症と登園・登校の基準（学校安全保健法）

【正】

小児に多い感染症と登園・登校の基準（学校保健安全法）

9章「看護の統合と実践」 2節「救急看護」

2項「救急救命処置」

p. 280 頻出ポイント②

【誤】

② 意識障害がある患者の救急救命処置では、気道の確保を最優先にする。

【正】

② 意識障害がある患者の救急救命処置では、心肺蘇生法を最優先にする。

看護師国家試験対策ブック『まるカン2024』正誤表

第2版第1刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1章「人体と疾病」 1節「解剖」

8項「内分泌系の構造と機能」

p.39 表内「生理作用」上から4行目

【誤】

副甲状腺刺激ホルモン（ACTH）分泌↑

【正】

副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）分泌↑

看護師国家試験対策ブック『まるカン 2024』正誤表

第2版第1刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

1章「人体と疾病」 1節「解剖」

3項「脳・神経の構造と機能」

p. 26 上から7・8行目

【誤】

- 橋：呼吸調節中枢（中枢化学受容器）や排尿中枢が存在する。
- 延髄：呼吸中枢、血管中枢、嘔吐中枢、嚥下中枢が存在する。

【正】

- 橋：呼吸調節中枢や排尿中枢が存在する。
- 延髄：呼吸中枢（中枢化学受容器）、血管中枢、嘔吐中枢、嚥下中枢が存在する。